

渡す能はさりし由なるか、一月十日に於ける未引渡高七百八十餘萬噸にして、十二月末の額より多き事六十一萬五千餘噸なり、普通一箇月の賣品製出高約百二十二萬噸なれば一月に入りて増加せし未引渡高は生産力の五割に相當せり而して船腹の要求は尙一層多く、約十五割の増加なり、斯業の變態を呈せること推して知るへし。

銑鐵 一月は月初以來意外に落着き居れり、されと市面は結局先高を見越し氣配強調なり、而して十二月中は急騰して平均一噸百五十弗に達せしとは云へ、是れにて天井を衝きたりとも思へす、尤も各製鐵所は數月間善く賣續き、船積契約も盛に取結はれたり、市場の唱値左の如し。

二號鑄物銑フィラデルフィア渡し	一九・七五—二〇・二五
同バファロー鑄鐵爐渡し	一八・〇〇—一八・五〇
同クリブランド渡し	一八・八〇
同シカゴ鑄鐵爐渡し	一八・五〇
同バーミンガム渡し	一五・〇〇—一五・五〇
パレー鑄鐵爐渡し(ピッツブルグ渡しはこれより九十五仙高)	二一・〇〇—二一・五〇
ベセマー銑	一八・〇〇—一八・五〇
ペーシック銑、鑄物用及 マレーアルミル並フォージ	

鋼 軟鋼片は其常使用者大抵價格遙かに低廉なる時に先約定を取結ひたるを以て、現今市場にて取引せらるゝ範圍極めて狭く、ベセマー三二—三三弗、平爐製三五弗なれとも、斯る高價を拂ひて製したる品の價格不引合なること勿論なれば、餘程特殊の事情あるに非されは之れを買ふものなし、薄板用鋼桿は鋼片と同一事情にて、其唱値も亦同し

けれども、全くノミナル相場にて實際の取引なし、普通鍛鋼片は殆ど相場立たず、軍用に適する品は五十弗或はそれ以上なり、ロッドはピッツブルグにて多分四十弗より四十四弗の間にて取引せらるゝならん。

### ○英國金物市況 『十二月下旬』

銑鐵 英國にては昨今政府の發議により、民間當業者と協議して鐵鋼、鐵鑛及骸炭の價格を制限し、其標準價格及最低價格を定めんとし着々進行中なり、隨て市場の注意此一點に集り、只管其成行を凝視しつゝあり、當業者の利害一致せざる故價格の折合點を發見する事困難なれとも、さりとて一國存亡の危機に際せること故、存外容易に纏まるやも料られず、斯様の次第にてクリスマス前數日間は人氣の浮沈あり乍ら取引は格別多く行はれさりき、多分年内此有様にて経過するならん、一般の状態を考察するに、今回開戦の爲に經濟狀態の自然的調節行はれず、殊に軍器製造用へマタイト鐵の需要莫大なる爲め、其取引に變態を起し人為的價格の變動甚だし、されと銑鐵製造者は鞏固なる地位に立つといふ次第なり、現在の状態にては、各種鐵類何れも製出すると同時に右から左に賣行く有様なるか、ヘマタイトに至りては一層好況にして、實際市上に流出するもの無く、製造家は來年四、五、六月頃産出の分を先約定せる有様にて、勿論國外輸出は絶対に禁止せらるゝ、運賃は今尙

ほ騰貴しつゝあり、外國産鑛の受渡價格も亦た之れに伴て騰貴せり、上等ルビオは現今三十八志を唱ふ、されと需要者は大註文を控へ乍ら此直段にて買取ること能はざる有様なり、熔鑛爐用骸炭はミツドルスボロー工場にて三十三志にて上等品の取引ありたり。

**滿俺鐵** 合衆國及加奈陀よりの輸出商談何れも強調にして價格確乎たり、最近合衆國に於ける探掘高著しく増加し、本年上半年の産額一萬四千七百噸なりしに比し、七月—十一月の五ヶ月間の産額二萬四千二百噸に達せり、尤もブラジル産鑛は船舶缺乏の爲め合衆國への輸入杜絶せりといふ。

**半製品** 一般に非常に拂底せり、從來獨逸及白耳義の製品を使用せし部分は、或る程度迄合衆國製品を以て代用することゝなりたれとも、合衆國內の需要旺盛なる爲め英國へ供給の源泉漸次缺乏を告げ、隨て價格著しく騰貴せり、されと來年後半期に於て供給すべき約定漸次取結はれつゝあり、セツファイールドの工場にては、從來久しく基性鋼片を製出するもの無くして、酸性鋼片のみ盛に需要せらる、英國政府及與國の要求する所は錫桿の如き類にして、ウエールスに於て其供給増加に付非常の努力を爲せしにも拘はらず甚たしく缺乏せり。

**鐵力板** 需要益増加せり、然るに其製造家は生産力減退、し僅々數月の後に於て最早不引合となるへき否運に際會し

つゝあり、合衆國よりの報知によれば輸出の引合頗る頻繁なる様子なり、『米國薄板及鐵力製造會社』は十萬餘箱を支那に向て船積する契約を締結し、又た英國に向て二萬五千箱宛數口、及五萬箱一口の賣込契約出來せり、尙ほ瑞典、那威及丁抹よりも註文あり。

**軌條** 近頃餘り多くの新註文を聞かす、尤も製造家の手許には隨分長期間相應に註文を受け居りたれとも出來は兎角遅れ勝なりき、註文の或るものは殖民地向なるか、結局濠洲に向けらるへし、佛露兩國の註文は相變らす合衆國に入込める様子にて、露國註文の六萬乃至七萬噸の軌條は最近數週間に調達せらるへしと雖、唯海路輸送の可能なりや否やを疑問とす。

**其他の製品** 各工場共政府の註文に忙殺せられ、平常の製品に至りては頓と注意を拂はざる有様なり、市場一般に頗る強調にして、價格上進の傾向あり、引渡期の長短により價格を異にす、鐵物取引にてマーク無しの桿は價格の關係上マーク付の桿の爲に蹂躪せられ、而してマーク附のものは今一段の價格昂騰を來すへしとて投機的買占盛に行はる。

各種金物の市價左の如し。

材料種別	一九一五年	一九一四年
	十二月廿三日	十二月十六日
	十二月廿四日	

鐵鑛

ルビオ(ミツドルスボロー)	三八、〇 <small>片</small>	三七、六 <small>片</small>	二三、六 <small>片</small>
---------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------

## 銑鐵

三號鑄物銑(ミツドル)	十七、〇	七、七	九	五四、〇
現金渡し	七六、六	七、七	四	五三、九
スコッチ現金渡し(グラス)	八二、七・五	八三、一〇・五	五九、七・五	
ベセマー雜物(西海岸)	一三二、六	一三二、六	七〇、六	
冷風鑄(サウス、スタツフ)	一五〇、〇	一五〇、〇	一三二、六	
物銑(オールドシヤイヤイ)				

## 製品

印付(サウス、スタツフ)	二三、一〇	一三、一〇	九	〇
鋼鋸(オールドシヤイヤイ)	一三、二	六	一三、二	六
普通鋼鋸	一一、〇	一一、〇	六	七、七
鋼軌條	二五、一〇	二五、一〇	一一、二	六
亞鉛引鐵板	二〇、一五	六	七、五	〇
造船用山形鋼(ミツドル)	一一、〇	一一、〇	七、一〇	〇
山形鋼(グラスゴ)	一一、〇	一一、〇	六、二五	〇
造船用鐵板(ミツドル)	一一、〇	一一、〇	七、一〇	〇
同上(グラスゴ)	一一、〇	一一、〇	七、一〇	〇
汽罐用鐵板(グラスゴ)	一一、〇	一一、〇	七、一〇	〇
鐵力板(ベセマー鋼サウ)	一四、九	一三、六	一二、七	五、一
鐵力板(スウエール)	一四、九	一三、六	一二、七	五、一

## ○内國金物商況

鐵の一般市況 前年中暴騰に暴騰を續けし鐵物は十二月上旬に於て其絶頂に達し、中旬に落附き、下旬に崩落し始めしか、新年に入り氣勢揚らず、九鐵四五分物十日頃には十二圓五十錢、十五日には十一圓見當となり、下旬には十圓臺に落ち最低八圓の相場ありしといふ、之れを十二月中の最高十六圓に比ぶれば非常の相違といふへし、斯くて市場尙一段の下落を見るべきかとて、一般に躊躇して買進ま

す商況沈衰せり、されと市場には在品益拂底し、輸入に就ても前途種々の臆測を試みるもの、英米賣止事情は依然たり、若又輸入あらは需要を喚起すること必然なり、鐵の饑饉とさへ唱へて世論喧しきにも拘はらず斯く下落せしは不思議なるか、是れに對する諸説を擧ぐれば、(一)暴騰の反動、(二)思惑筋の投退き、(三)年末歳首實需界の閑散、(四)一般需要者の手控へ、(五)八幡製鐵所の賣出約定期の接近、(六)九月十月頃の安値契約物の漸次入荷あること、(七)製鐵事業勃興に伴ふ前途の樂觀等にして、鐵價昂騰の聲餘りに高かりし爲め、建築其他一般鐵材の使用を見合せ若くは節約したるもの少なからざりし上、支那古鐵の輸入頻々たりしは、其量に於てこそ格別の事なけれ、相場の氣勢を殺ししには確かに有力なりしなり。

斯くて一月中は月末に至り幾分跳返しの氣勢を示せしのみにて結局不況に終りしか、内地製は悉く約定濟にて、値に拘はらず新規引受拒絶の有様なれとも、一月下旬の製鐵市價一噸二百五圓見當に對し、民營各製鐵所の品は百九十二圓、官營品百七十五圓なれば割安なる拂下品は固より、民營品に向ても買進み來ること當然にして、而かも官營民營共に供給力不十分なること改めて謂ふ迄もなき事なれば漸次競り上げ來るや必せり、されは現在の鐵價下落は全く一時的現象にして、投賣品の一段落を告ぐると同時に正當需給關係を生し、再び昂騰歩調を辿るものなりとて有力大